

# 平成 28 年 D 部門大会(群馬大学)発表の手引き

## シンポジウム・オーガナイズドセッションおよび一般セッション

### (発表会場の施設)

- すべての発表会場(YPC 会場除く)では、プロジェクタ、レーザポインタが用意されています。PC は用意しませんので、**発表者ご自身で PC を持参いただき**、プロジェクタに接続して発表頂くことになります。
- プロジェクタへの接続ケーブルは発表会場に用意されています。ご持参頂く必要はありません。ただし、用意されているケーブルのコネクタは標準サイズの(D-Sub15 ピン(ミニ))です。特殊サイズのコネクタを持つ PC への接続はできません。
- OHP についてはご用意できませんので、あらかじめご了承ください。

### (発表方法)

- 講演者は必ず会場入口付近に設置した用紙に必要な事項を記入し、到着をお知らせください。
- シンポジウムの一件当たりの講演時間はテーマにより異なります。座長が指示する時間配分または会場に掲示された時間に従ってください。
- 一般セッションの講演時間は、予稿のページ数にかかわらず 1 件あたり 20 分(質疑応答を含む)です。発表と質疑応答時間の配分は、座長からの指示に従ってください。標準的には発表 15 分、質疑応答 4 分、交代 1 分です。
- 事前の休憩時間にノート PC の接続投影確認を願います。
- **発表直前には、プレゼンテーションソフトウェア(PowerPoint など)をプレゼンテーションモード状態にしておき、接続後直ちに発表開始ができるようにしてください。**

(投影に手間取り、再ブートするようなことは避けてください)

以上